|  |  |
| --- | --- |
|  | ７．エ　ネ　ル　ギ　ー　章 |
| 所属 |  | 第 |  | 団 |  | 隊 |  | 氏名 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 考　査　細　目 | 考査方法 | 合格年月日 | サイン/印 |
| 1 | 第１次エネルギーの種類をあげ、その現状について説明すること。 | 口述または記述 |  |  |
| 2 | 水力、火力および原子力による電気エネルギーの原理を知り、それぞれの長所短所について述べること。 | 口述または記述 |  |  |
| 3 | 家庭を中心とした熱エネルギー（給湯・暖房など）についてその製造方法の概要と供給経路を知ること。 | 口述または記述 |  |  |
| 4 | ソーラーエネルギー(直接・間接)について説明すること。 | 口述または記述 |  |  |
| 5 | ソーラーエネルギーシステムなどエネルギーの簡易変換利用装置を製作し、その仕組みについて説明すること。 | 作品を提示写真・設計図の提示必要により考査員が出向く口述 |  |  |
| 6 | 原子力、風力、太陽、海洋、地熱・バイオガスなど未来におけるエネルギーの供給に関して自分の考えをまとめ、また実用的なものを調べて報告すること。 | 報告書の提出 |  |  |
| 7 | 君の家または町で見られるエネルギーの浪費の実例１０、およびエネルギー利用による汚染があれば、事例５つをあげ、それらをなくす提案をすること。 | レポートの提出 |  |  |
| 8 | ｢われわれはなぜエネルギー資源の保護・開発をするのか｣について、隊や班で話す。 | 隊長の証印 |  |  |

考査細目のすべてに合格したことを証明します。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 年 |  | 月 |  | 日 |  | 技能章考査員自署 |  | 印 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 役務 | 隊長 | 考査員 | 団委員長 | ｽｶｳﾄ委員長 |
| 年月日 |  |  |  |  |
| 氏名 |  |  |  |  |
| サインまたは印 |  |  |  |  |

エネルギー章課題報告書



|  |  |
| --- | --- |
| 提出日 |  |
| 所属 |  |
| 氏名 |  |